

第 69 回 役 員 会 議 事 要 録

日 時 平成 19 年 4 月 11 日 (水) 14:00 ~
場 所 会議室 (事務局棟 5 階)
出 席 者 相良学長、川口総務担当理事、井上研究担当理事、河本財務担当理事、倉本医
療担当理事、中島地域 (社会) 連携担当理事
オブザーバー 益田監事、寺田監事

陪 席 者 企画部長、財務部長、研究協力部長、学務部長、医学部・病院事務部長、秘書
課長、総務企画課長、財務課長、研究協力課長、学務課長、総務管理課長

配付資料

- 資料 1 - 1 各研究機関等において動物実験等に関する新しい規程を作成するに至った経緯
- 資料 1 - 2 高知大学における実験動物の飼養および保管並びに動物実験の流れ
- 資料 1 - 3 高知大学動物実験管理規則 (案)
- 資料 1 - 4 高知大学動物実験委員会規則 (案)
- 資料 1 - 5 高知大学動物実験自己点検・自己評価委員会規則 (案)
- 資料 2 FUS (MRガイド下集束超音波治療装置) の導入
- 資料 3 - 1 平成 19 年度入学者選抜実施状況 (学部・学科別) 外
- 資料 3 - 2 平成 19 年度大学院入学者選抜実施状況 (修士課程・博士前期課程) 外
(追加資料) 大学院入学者状況 (平成 16 年度~平成 19 年度)
- 机上配付資料 化学系研究設備有効活用ネットワークの構築について (御挨拶及び協力依頼)

議事に先立ち、河本事務局長から、人事異動に伴い 4 月 1 日付けで就任の事務職員 (部長・課長) の紹介が行われた。

続いて、第 68 回役員会議事要録の確認が行われ、承認された。

議事

〔審議事項〕

1. 高知大学動物実験管理規則等の制定について

井上理事から、資料 1 に基づき、動物実験の適正な実施及び実験動物の飼養及び保管等に
係る規程等の整備に至った経緯、動物実験等における本学の現状とWGの方針等、並びに、
高知大学動物実験管理規則、高知大学動物実験委員会規則及び高知大学動物実験自己点検・
自己評価委員会規則の制定について説明が行われ、審議の結果、承認された。

併せて、井上理事から、本規則に基づく動物実験等については、学内説明会の開催、教育
訓練の実施及び動物実験等のための施設の申請・承認手続き等を経て、本年 8 月から実施す
る予定である旨の補足説明が行われた。

2. FUS (MRガイド下集束超音波治療装置) の導入について

倉本理事から、医学部附属病院運営委員会で承認済のFUS (MRガイド下集束超音波治
療装置) の導入について、資料 2 に基づき、FUSの機能、製造メーカーの概要、対象症例
の治療イメージ、導入による効果及びFUS購入・維持に係る支出と導入後に見込まれる病
院収入 (収支計算書) 等について説明が行われた。

FUSによる治療の有効性、収支見込からみた病院経営への影響等について質疑応答の後、審議の結果、承認され、本年10月の導入に向けて、所要の手続きを進めることとされた。

〔報告事項〕

1．平成19年度入試実施状況及び入学状況について

松永理事から、資料3-1及び3-2に基づき、平成19年度学部・大学院の入試実施状況及び入学状況について、過去3ヶ年の推移状況、入学者に占める県内出身者の割合等を含め詳細な報告が行われた。

併せて、大学院において、定員が充足されていない研究科については、当該研究科長に対し、今後の対応等について検討要請を行った旨の報告が行われた。

2．化学系研究設備有効活用ネットワークの構築について

井上理事から、机上配付資料に基づき、自然科学研究機構分子科学研究所長から協力依頼のあった、化学系研究設備有効活用ネットワークの構築事業の概要について報告とともに、四国地区事務局を本学に設置（担当）することとなった旨の報告が行われた。

以上